

表2 発達の諸側面

反射・反応 (神経学的要づけ)	月齢 (M)	身体活動と移動	目と手の協応	身辺自立 (食事・排泄・衣服)	対人関係	思考・認識	遊び・模倣活動	音声・非音声言語 の理解	音声・非音声言語 の発出
<b>口腔の反射</b> 1. 吸てつ反射 (0M~) 2. えん下反射 (0M~) 3. 咬反射 (0~8M) 4. そしゃく反応 (6M~) <b>他の新生児反射</b> 1. モロー反射 (0~6M) 2. 非対称性緊張性頸反射 (0~8M) <b>移動運動の準備</b> 1. 立ち直り反射 (6M)にはほぼそろふ) 2. 上肢底縁反射 (バラジュート反応の一形態) 前方へ (6M) 側方へ (6M) 後方へ (6M) 3. 平衡反応 座位 (7M~) 四つ這い (10M~) 立位 (12M)	1		・手のひらの物体をにぎる (把握反射) ・手を開く ・手を見つめる ・ガリガリを持つて持つ						
	2	・腹這いにするとき首と肩を少し上げる	・物をつかもうとするが、まだうまくできない		・動く人を注視する		・おしゃぶり等をよくしゃぶる <感覚的遊び> -用途不足の遊び- ・ぬめる ・もて遊ぶ ・叩いて音を出す ・においをかぐ、などの繰り返しが多い	・「イナイナイバアア」に反応する ・音のする方へ振り向く	・声を出して笑う ・泣き声から分化した発音がみられる
	3	・音がする	・物をさしのかむ ・手をつかむ (親指と他指の不一致)	・離乳食の開始	・微笑反応 (大人の目を注視) ・特定人物の識別不完全	・隠された物の位置を正しく記憶して、その方を注視する (隠された物を思い浮べ)	・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・「イナイナイバアア」に反応する ・「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	4	・寝返りをする	・物をさしのかむ ・手をつかむ ・手を見つめる ・ガリガリを持つて持つ		・快・不快・怒りの分化が始まる				・喃語の始まり
	6	・ぼししい物の方へ這っていく	・物をさしのかむ ・手をつかむ (親指と他指の不一致)		・人見知り (恐れ の分化) ・母親の後追い (24カ月頃まで)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	7	・ひとり座り ・四つ這いできこ ちなく這う	・親指と他指を向き合わせて物をつかむ		・他人への接近し てかかわろうとする			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	8		・物を右から左へ持ちかえる ・親指と人指し指を向き合せ物をつまんで容器へ入れる		・他人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	9	・四つ這い (手足の交互運動による)	・物を右から左へ持ちかえる ・親指と人指し指を向き合せ物をつまんで容器へ入れる	・圆形物を少しずつそしゃくできる	・快の感情が愛情等へ分化 ・大人の援助を介し集団活動へ少し参加できる ・大人と一緒に絵本を楽しむ ・大人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)	・一定の人物・事物を一定の音 (おん) で代表する (おん) ができると意識 ・味語 (難聴児は一定の人物・事物を一定の身振りや一定の身振りで代表する場合もある)	・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	11	・つかまり立ち ・つたい歩き	・物を右から左へ持ちかえる ・親指と人指し指を向き合せ物をつまんで容器へ入れる		・他人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	12	・ひとり立ち ・ひとり歩き (両腕を肩より高く上げてバランスを取りながら歩く)	・積み木を2個積み上げる	・時間を見計らって便器に座らせれば大小便をする	・他人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	14							・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	16	・ひとり立ち ・ひとり歩き (両腕を肩より高く上げてバランスを取りながら歩く)	・積み木を2個積み上げる	・時間を見計らって便器に座らせれば大小便をする	・他人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	18	・下手だが歩き回ることができ ・玩具をひもで引つばったり、人形を抱きながら歩く ・椅子に一人でかける ・スベリ台を足の方からすべらして降りにつかま って階段を昇降する	・両手を使って遊ぶ ・「むすんで、ひらいて」等のお手本をみて、大体できるようになる ・なぐりがきをする	・スプーンを使う で食事をする ・パンツやズボン を途中までぬぐことができてぬぐ靴を一人でぬぐ ・ストローで飲む ・食卓で自分のものと他人のもの の区別がつく	・他人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	24							・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	36	・お手本を示すと両足で跳ぶことができる ・足を交互に出しながら階段をあがる ・三輪車に乗ることができ	・円や直線の模写ができる ・利手がはつきりしてくる ・人の顔らしいものを描く	・スプーンやはし を使って一人で 食事をする ・簡単な靴なら一人で はく ・トイレに行く必要があれば教え る ・パンツを脱がせれば一人でトイレへ行く	・他人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	48	・片足立ち数秒間 ・三輪車のペダルをこぐ ・でんぶり返しが できる	・人や動物を描く ・四角形を模写する ・紙を折りたたむ (飛行機らしきものなど)	・ほとんどこぼさず一人で食べる ・昼間、排泄の失敗が大体なくなる ・上着のボタンをはめたり、はずしたりできる	・他人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)
	60	・スキップをする ・ぶらんこをこぐ ・高い所 (ジャン グリズムなど) に登る	・人物画 (目、口、鼻、耳、体幹、手、足) などが描ける ・衣服の着脱がほ ぼ自立 ・はさみで色々な形を切り抜く	・友達と順番に玩具を使う ・集団活動に参加 できる ・子供同士で取っ組み合いをする	・他人への愛情を表現する (身体接触、甘え、愛撫など)			・「イナイナイバアア」「オツムテンテン」などを喜ぶ	・意図的に発声して人の注意をひく (交信的発声)

言語聴覚士指定講習会(1)上(後編) 1998

発達言語の諸側面

資料：グゼル著、新井清三郎訳「発達診断学」小児医事出版、1966；西村章次「実践と発達の診断」ぶどう社、1979；園原太郎編「認知の発達」培風館、1980；威高、★田、若葉、林部共著、発達初期における思考と言語の関連性、林大編「言語と思考の発達」三省堂、1984；津守真、稲毛敦子「乳幼児精神発達質問紙」大日本図書、1967；藤永保、高野純編、パーソナリティの発達「幼児心理学」3、日本文化科学社、1975；穂枝忠彦編「乳幼児の発達」ミネルツワ書房、1978；高野、深谷編「乳幼児心理学を学ぶ」有斐閣、1981。